

2-1 米づくりのさかんな地域 よりよい米づくりをめざして

P70～P71

5 年 組 番

名前

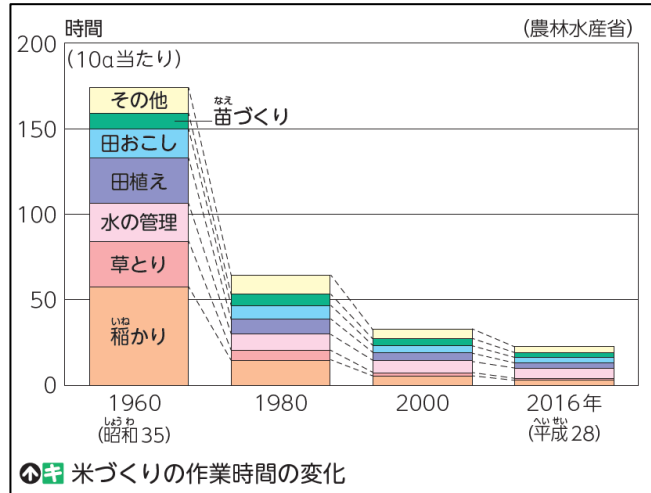
- ① 【ねらい】 米づくりの作業時間の変化がわかり、その理由について考える。

- ② 【基本】 キの題と出典を読もう。

縦軸は (10 a 当たりの作業時間)

横軸は (年)

- ・ 何の作業時間の変化か、一つずつ読もう。



- ③ 【ポイント】 キのグラフを読み取ろう。

- ・ 1960 年に作業時間が多いものは何だろうか。

稲かり, 草とり, 田植え

- ・ 1960 年の作業時間の合計は何時間ぐらいか。

170 (～180) 時間ぐらい

- ・ 1980 年には、どのように変化しているだろうか。

稲かり, 草とりが一気に少なくなった。合計の作業時間は 3 分の 1 ぐらいになった。

- ・ 2000 年には、どのように変化しているだろうか。

合計の作業時間はさらに減り、1980 年の半分ぐらいになった。

- ・ 2016 年には、どのように変化しているだろうか。

さらに合計の作業時間は減った。どの作業時間も昔に比べ多くはない。

- ・ 全体的にどのように変化しているといえるだろうか。

米作りの作業時間は大きく減った。1960 年と比べると 7 分の 1 ぐらいになった。

- ④ 米づくりの作業時間が大きく減ったのはなぜだろうか。

・ 機械化が進んで、一つ一つの作業に時間をかけなくてもよくなった。

・ 効果のある肥料や農薬が使われるようになって、稲を管理する時間が減った。

・ 品種改良が行われて、病気に強い稲が育ち、時間をかけなくてもよくなった。